

#### 国際人口問題議員懇談会（JFPF）設立45周年（II） ～人口と開発に関する議員活動の推進とICPPD～

今号では、前号ご紹介した JFPF 設立前夜から 1970 年代の活動実績に続き、1980～1990 年代の JFPF の国際舞台での活動について、ご紹介いたします。

#### 1981 年 10 月 人口と開発に関するアジア国会議員会議（ACPPD）（中国・北京）

人口と開発に関するアジア議員フォーラム（AFPPD）の設立、およびその設立母体として、財団法人アジア人口・開発協会（APDA）の設立を議決。また、福田赳夫 JFPF 会長が「国連平和賞」を受賞。

日本からは福田赳夫 JFPF 会長（衆・自）を団長、佐藤隆（衆・自）、住栄作（衆・自）、正示啓次郎（衆・自）、森喜朗（衆・自）、小泉純一郎（衆・自）、関谷勝嗣（衆・自）、桜井新（衆・自）、栗山明（衆・自）、石本茂（参・自）、田代由紀男（参・自）、扇千景（林寛子）（参・自）、井上普方（衆・社）、



1981 年 ACPPD (北京)

土井たか子（衆・社）、福岡義登（衆・社）、川本敏美（衆・社）、片山甚市（参・社）、有島重武（衆・公）、柏原ヤス（参・公）、矢追秀彦（衆・公）、和田耕作（衆・民社）、柄谷道一（参・民社）、山口敏夫（衆・新自）、阿部昭吾（衆・社民連）各議員、並びに福田康夫氏他秘書等が参加。

#### 1982 年 2 月 アジア人口・開発協会（APDA）設立

JFPF 事務局が、ジョイセフ（JOICFP）から APDA に移行。

#### 1982 年 3 月 人口と開発に関するアジア議員フォーラム（AFPPD）発足

佐藤隆 JFPF 幹事長が、AFPPD 初代議長に就任。

#### 1982 年 4 月 人口と開発に関する国会議員世界委員会（GCPPD）設立

JFPF は、地域議連の設立を推進し、その調整組織として GCPPD を設立。福田赳夫 JFPF 会長が GCPPD 議長に就任。

#### 1982 年 12 月 アメリカ地域人口開発議員グループ（IAPG）設立（ブラジル・ブラジリア）

JFPF の主導により IAPG 設立。

## 1983年11月 元大統領・首相会議（OB サミット）第1回総会 （オーストリア・ウィーン）

福田赳夫議長、クルト・ワルトハイム前国連事務総長、ブラッドフォード・モース UNDP 事務総長が召集し、GCPPD 主催、UNDP 共催として開催。



1983年 第1回 OB サミット（ウィーン）

## 1984年2月 第1回 AFPPD 大会（インド・ニューデリー）

インデラ・ガンジー インド首相、バルラム・ジャカルル インド国会議長、ヘルムート・シュミット西独元首相をはじめ、31 カ国 131名の国会議員を含む総計 297名が参加。

日本からは、福田赳夫 JFPF 会長（衆・自）を名誉団長、佐藤隆 AFPPD 議長（衆・自）を団長として、井上普方（衆・社）、阿部昭吾（衆・社民連）、矢追秀彦（衆・公）、安孫子藤吉（参・自）、柄谷道一（参・民社）、石井一二（参・自）、倉田寛之（参・自）各議員らが参加。



1984年 第1回 AFPPD 大会（ニューデリー）

以後、ほぼ3年ごとにアジア各国で AFPPD 大会を開催。

## 1984年8月 人口と開発に関する国際議員会議（ICPPD）（メキシコ・メキシコシティ）

メキシコシティで開催された国連主催の人口会議に合わせて、日本のリーダーシップのもと ICPPD を開催。60 カ国が参加し、日本からは、福田赳夫 JFPF 会長・GCPPD 議長（衆・自）、田中龍夫（衆・自）、三塚博（衆・自）、佐藤隆（衆・自）、水田稔（衆・社）、永井孝信（衆・社）、矢追秀彦（衆・公）、柄谷道一（衆・民社）、石井一二（参・自）各議員が参加。

## 1985年2月 第1回人口と開発に関するアジア国会議員代表者会議（APDA 会議）（日本・東京）

「アジアの人口と開発」をテーマに、外務省国際会議室で開催。海外からは、以下の議員・大臣らが参加。〔オーストラリア〕B・J・グッドラック、〔中国〕許滌新、何理良、〔インド〕サット・ポール・ミッタール、〔インドネシア〕マルトノ移住大臣、〔韓国〕モーイー・キム、〔マレーシア〕ラーマ・オスマン交通副大臣、〔ネパール〕ドロン・シャム・シャーラナ、〔フィリピン〕カルメンシータ・レイエス国務副大臣、〔スリランカ〕ランジット・アタパト厚生大臣、〔タイ〕ブンテイウム・カマピラド運輸通信副大臣。



1986年 第2回 APDA 会議（東京）

日本からは、福田赳夫 JFPF 会長（衆・自）、田中龍夫（衆・自）、佐藤隆（衆・自）、住栄作（衆・自）、関谷勝嗣（衆・自）、鹿野道彦（衆・自）、桜井新（衆・自）、安孫子藤吉（参・自）、倉田寛之（参・自）、石井一二（参・自）、井上普方（衆・社）、矢追秀彦（衆・公）、高桑栄松（参・公）、福田晋（衆・民社）、柄谷道一（参・民社）、阿部昭吾（衆・社民連）各議員。

以後約30年間にわたり、2014年（第30回 APDA 会議）までアジア各国で開催。

同年4月には、佐藤隆 JFPF 幹事長・AFPPD 議長が「国連平和賞」を受賞。

## 1986年4月 元大統領・首相会議（OB サミット）第4回総会 （日本・東京および箱根）

OB サミット第2回総会（1984年ユーゴスラビア・ブリオニ島）、第3回総会（1985年フランス・パリ）に続き、東京・箱根で第4回



1986年 第4回 OB サミット（箱根）

総会を開催。「I. 人口、環境および開発」、「II. 平和と安全保障」、「III. 世界経済の活性化」から成る「最終宣言」を採択。

### 1986年9月 人口事情視察議員団派遣（ネパール）

発足したばかりのネパール人口・開発議員連盟等との会合に加え、国際協力事業団（JICA）、国際家族計画連盟（IPPF）、国連人口基金（UNFPA）、ジョイセフ等の人口・家族計画プロジェクト他を訪問。



1986年 人口事情視察議員団派遣（ネパール）

福田赳夫 JFPF 会長（衆・自）を名誉団長、田中龍夫（衆・自）を団長とし、佐藤隆（衆・自）、桜井新（衆・自）、金子みつ（衆・社）、矢追秀彦（衆・公）、安部基雄（衆・民社）、扇千景（林寛子）（参・自）、石井一二（参・自）、高桑栄松（参・公）各議員が参加。

以後、1987年中国、1988年バングラデシュ、1990年インドネシア、1990年スリランカ、1991年ベトナム、1991年ジンバブエ・ケニア・ガーナ、1992年インド、1993年マレーシアと、ほぼ毎年、人口・開発事業視察を行う。

### 1994年9月 国際人口・開発議員会議（ICPPD）（エジプト・カイロ）

エジプト・カイロの「国際人口開発会議（ICPD）」に先駆け、桜井新 AFPPD 議長・JFPF 幹事長が世界に呼びかけ開催。世界 117 国から約 300 名の国会議員が参加し、ICPPD 宣言文を採択しました。この ICPPD 宣言文は、ICPD 行動計画（PoA）の理念を定めた「前文」と「原則」に全面的に反映されました。

日本からは、中山太郎 JFPF 会長（衆・自）、桜井新 AFPPD 議長（衆・自）、小杉隆（衆・自）、清水嘉与子（参・自）、松岡利勝（衆・自）、栗原博久（衆・自）、松下忠洋（衆・自）、川橋幸子（参・社）、広中和歌子（参・公）、中西珠子（参・公）各議員らが参加。



1994年 ICPPD（カイロ）

さらに、この会議に合わせて NGO の会議が開催され、IPPF が中心的な役割を果たすとともに、その NGO 会議の声明文も ICPD に反映されました。

この ICPD/ICPPD をきっかけとして、アフリカ・アラブ地域の議員フォーラムが 1997 年に設立され、その後 1999 年の ICPD+5 の議員会議をきっかけとして、ヨーロッパ地域の議員フォーラム（現 EPF）が設立されるなど、世界全ての人口・開発に関する地域議連は、JFPF のイニシアティブで設立されました。

\*\*\*\*\*  
バックナンバーはこちらからご覧いただけます ☞ <http://www.apda.jp/topics.html>



国際人口問題議員懇談会（JFPF）事務局  
（公財）アジア人口・開発協会（APDA）

TEL: 03-5405-8844

FAX: 03-5405-8845

E-mail: [apda@apda.jp](mailto:apda@apda.jp)

Website: <http://www.apda.jp>

JFPF 入会をご希望の方は、[apda@apda.jp](mailto:apda@apda.jp) までご連絡くださいますようお願い申し上げます。  
尚、本ニュースレターの配信停止をご希望の方は [apda@apda.jp](mailto:apda@apda.jp) までお願いいたします。